

Press Release

2021年2月10日  
株式会社コンカー

コンカー、請求書のデジタル化を通じて業務改革の実現を目指す

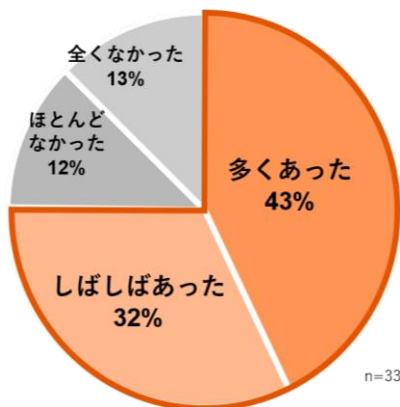
「デジタルインボイス構想」を発表

～第一弾パートナーシップとしてインフォマート、LINE との連携を発表～

出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都中央区、代表取締役社長：三村 真宗、以下 コンカー）は、デジタル化による請求書業務改革を目指す「デジタルインボイス構想」を発表いたします。

昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大に伴い、企業ではリモートワークが推奨される状況が続いています。しかし、企業の経理担当者を対象としたコンカーの調査によると、「リモートワークが推奨される状況下で、請求書業務を理由に出勤したことがありますか」という質問に対し、43%の担当者が「多くあった」、32%が「しばしばあった」と回答するなど、請求書業務を担当する経理担当者の多くがリモートワークを実施できていない状況が分かりました。これにより、入力の手間やチェックの形骸化といった請求書業務の従来からの課題に加え、「請求書業務のための出勤」という新たな課題が浮き彫りになったといえます。

リモートワークが推奨される状況下で、請求書業務を理由に出勤したことはありましたか。

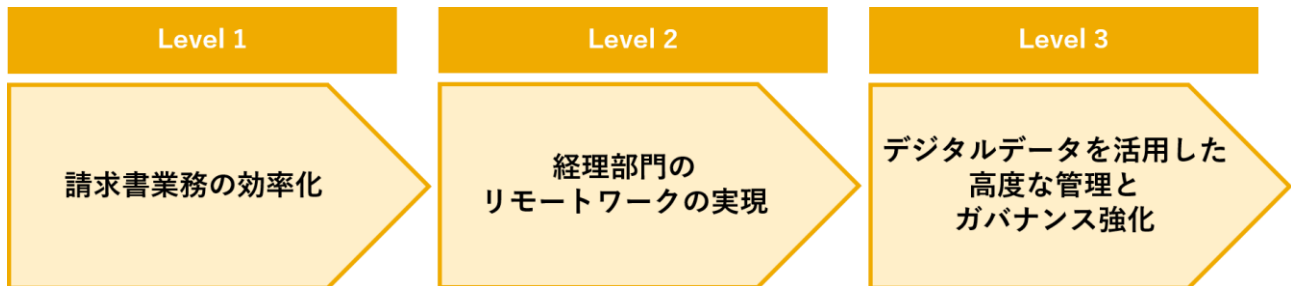


受取・電子化	入力	ワークフロー・チェック・承認
メール受領でも紙での出力や保管が必要	紙の入力や提出のために出社が必要	紙の確認や押印のために出社が必要
メール受領により処理漏れや二重処理が発生	入力業務に工数がかかる	目視チェックに工数がかかる
紙の原本の郵送により出社が必要	差戻しが多い（入力漏れ・入力ミス・規程違反）	チェック業務が形骸化している
電子請求書が普及しない限り電子化が難しい	紙の回覧によって時間がかかる	紙の回覧によって時間がかかる

コロナ禍によるリモートワーク実現の課題 従来からの経理課題

コンカーは、このような請求書業務における課題を解決するべく「デジタルインボイス構想」を発表します。本構想は、各パートナー企業様との連携を通して、まず請求書のデジタル化による業務効

率化、次に経理部門のリモートワークの実現、そして最終的にはデジタルデータを活用した高度な請求書管理とガバナンス強化を目指します。



この「デジタルインボイス構想」を実現するためのパートナーシップの第一弾として、インフォマートのクラウド請求書サービス「BtoB プラットフォーム 請求書」と、LINE の AI 文字認証技術「CLOVA OCR」との連携を発表いたします。

#### ■ デジタルインボイス構想の実現に向けた第一弾パートナーシップ（五十音順）

- クラウド請求書サービス：「BtoB プラットフォーム 請求書」（株式会社インフォマート）



企業間における請求書の発行と受け取りをクラウド上で行う仕組みで、現在の利用社数は全国で約 53 万社。取引先からクラウド上で受け取った請求書データを Concur Invoice へ連携し、データ入力作業やチェック業務の効率化を実現。

<https://www.infomart.co.jp/seikyu/index.asp>

- LINE の AI 文字認証サービス：「CLOVA OCR（請求書特化型）」（LINE 株式会社）



請求書に特化した AI-OCR で、紙や PDF の請求書データを読み取り Concur Invoice に連携。事前の AI 学習や請求書フォーマットなどの設定なしですぐに利用可能で、請求書の手入力業務の工数や項目分類業務の工数を大幅に削減。

<https://clova.line.me/clova-ocr/>

株式会社インフォマート 代表取締役社長 長尾 収 氏は、以下のように述べています。

「インフォマートは、企業間取引のデジタル・トランスフォーメーションの基盤を提供する“プラットフォーム”として、紙業務の電子化への移行とペーパーレス化を通じた企業経営の改革を促進しています。この度、方向性を同じくするコンカー様のデジタルインボイス構想に賛同し、『BtoB プラットフォーム 請求書』を通じて請求書業務のデジタル化を進め、経理部門のさらなる業務効率化につなげたいと考えております。」

LINE 株式会社 AI カンパニー CRO / AI 事業推進室 室長 飯塚 純也 氏は、以下のように述べています。

「LINE は、ユーザーの皆様のご利便性向上と、業務のさらなる効率化を実現すべく、AI 技術を活用した機能拡張に積極的に取り組んでおります。データを最大限活用し、お客様の煩わしさを解消するという点において、コンカーの目指すデジタルインボイス構想に強く共感しております。今後、CLOVA OCR と Concur Invoice の連携を通じて、ユーザー体験と利便性のさらなる向上を目指してまいります。」

コンカー 代表取締役社長 三村 真宗は、以下のように述べています。

「この度、ビジネスキャッシュレス構想に続くデジタルインボイス構想を発表しました。リモートワークの長期化に伴うデジタル化の波の中、紙業務をどこまで削減できるかが今後の企業の成長戦略において大きなキーとなると考えています。今回発表したデジタルインボイス構想の下、請求書管理領域において様々なパートナー様と連携し、企業のペーパーレス化・業務効率化を推進すべくさらなるサービス拡充に取り組んでまいります。」

#### ■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010 年 10 月に設立されました。

『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については [www.concur.co.jp](http://www.concur.co.jp) をご覧ください。

#### ■SAP Concur について

SAP® Concur®は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は [concur.com](http://concur.com) または [SAP Concur ブログ](#) をご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。